

名古屋大学所蔵中国通俗小説書目

村上公一

本稿は名古屋大学所蔵の中国通俗小説の目録と若干の解説である。

収録範囲、配列は原則として大塚秀高『増補中国通俗小説書目』（汲古書院一九八七）に倣い、また書名の前に同書の書名番号を記した。最後の行の「大塚：*本」は同書に著録されている同一版本の部数である。同書に収録されていない『金瓶梅』『西遊記』『水滸傳』『三國志演義』については番号の代わりに書名（俗称）をハヴで記した。

出版・印刷に関する事項、特に扉面・封面については、出来るだけ詳細に記した。

末尾に記した冊数の前の「青木」は青木正兒氏旧蔵本（青木文庫）、「新見」は新見吉昭氏旧蔵本、「神宮」は神宮皇学館移管本を指す。神宮皇学館移管本の部分的目録としては『名古屋大学蔵書目録 古籍の部

第一集 神宮皇学館文庫』（名古屋大学附属図書館一九六二）が、青木正兒氏旧蔵本については「名古屋大学所蔵 青木文庫目録（一）（二）」（名古屋大学中国語学文学論集一・二 一九七六・七七）がある。それらに著録されているものは最後に○を記した。

原則として神宮皇学館移管本は図書館本館に、その他は文学部中国文学研究室に置かれている。

續谷春容十二卷（上層：藝窗清玩 下層：騷壇摭粹）

（齋譚苑） 明起北赤心子輯 明刊本（世徳堂）

魯連居士序 上層：一四行十二字 下層：十二行十七字 無圖

封面：起北齋輯／續谷春容／上層芸窓清玩 下層

騷壇摭粹 齋譚苑

卷首(下層)：羊洛敕里起北赤心子彙輯 建業大
中世德堂主人校鏤

大塚：九本

(青木 十二冊)○

稀覯本、日本では他に東京大学東洋文化研究所
蔵本(雙紅堂文庫)が知られる。

一二〇〇六

拍案驚奇三十六卷 明凌蒙初撰 道光十六年重刊 (

啓元松)

即空觀主人(凌蒙初)自序 十二行二十五字 無

圖

封面：道光丙申重鐫／拍按驚奇／啓元松藏板

大塚：二本(含当本) (皇学館 十二冊)○

一二〇〇九

今古奇觀四十卷 明抱甕老人輯 清刊本(文德堂)

笑花主人序 十三行二十六字 無圖

封面：墨憨齋手定／今古奇觀／文德堂梓

大塚：未著録

(十二冊)

国会図書館蔵の文德堂藏版十一行二十三字有圖
本(大塚)とは異なる。清初の刊本。

今古奇觀十卷四十回 明抱甕老人輯 道光二十九年重

刊本(維經堂)

小本

笑花主人序 十一行二十五字 圖四十葉

扉面：道光己酉年重鐫／續像今古／奇觀 予平街
(横小) 維經堂藏板

大塚：六本

(新美 十冊)

一二〇三一

豆棚閑話一二卷十二則 清艾納居士撰 百懶道人訂

乾隆六十年刊本(三德堂)

天空嘯鶴序 十行二十六字 無圖

封面：乾隆乙卯年春鐫(横書)／艾納居士原本／

豆棚閑話／三德堂梓行

大塚：三本

(皇学館 四冊)○

一二〇五五

西湖佳話古今遺蹟十六卷 清古吳墨浪子搜輯 清刊本

(大文堂) 小本

乾隆五十一年序 十行二十二字 圖六葉

封面：精繪增補全圖／西湖佳話／大文堂藏

大塚：二本

(四冊)

一二〇二二

龍圖公案八卷百則 明關名撰 清刊本(文華樓)

陶煥元序 十二行二十六字 圖五葉

扉面：百斷奇觀／龍圖公案／文華樓梓行

大塚：一本(当本)

(皇学館 六冊)○

無評本。卷一に四則、卷二に六則、卷三に十則、

卷四に十五則、卷五に十九則、卷六に十四則、卷七に十六則、卷八に十六則がそれぞれ収められているが、配列は明刊十卷本と同じ。

△金瓶梅▽

皐鶴堂批評第一奇書金瓶梅百回 明笑笑生撰 張竹坡

評 清刊本（皐鶴草堂）

康熙三十四年謝頤序 十一行二十二字 無圖 眉

評

扉面：彭城張竹坡批點／第一奇書／金瓶梅 姑蘇

原板／皐鶴草堂梓行

（皇學館 二十四冊）○

附録の配列は、凡例・竹坡間話・西門慶房屋・

讀法・冷熱金針・非淫書論・寓意說・趣談・目錄

・雜錄・苦孝說

第一奇書百回 明笑笑生撰 張竹坡評 清刊本（玩花

書屋） 小本

康熙三十四年謝頤序 十一行二十五字 圖四十葉

封面：全像金屏梅（横書）／彭城張竹坡批評／第

一奇書／玩花書屋藏板

（新美 二十四冊）

二二〇〇三

新鐫古本批評繡像三世報隔簾花影四十八回 清闕名撰

清刊本（本衙藏板）

十一行二十四字 無圖 第四十八回九・十・十一

・十二葉補抄

封面：古本三世報／隔簾花影／本衙藏板

大塚：二十本

（八冊）

二二〇六八

雪月梅傳五十回 清陳朗撰 董孟汾評 邵松年校 清

刊本（德華堂）

乾隆四十年自序 十行二十一字 有界 無圖

封面：鏡湖逸叟著／孝義雪月梅傳／德華堂藏版

大塚：二十五本

（皇學館 十二冊）

二二〇九八

品花寶鑑六十回 清陳森撰 清刊本

臥雲軒老人題詞 幻中了幻居士序 石叻氏序 八

行二十二字 無圖

扉面：品花寶鑑

大塚：多数（含当本）

（皇學館 十六冊）○

二二七一〇

雅觀樓全傳四卷十六回 清竹西逸史撰 清刊本（芥軒）

小本

竹西逸史序 八行十七字 無圖

封面：檀園主人編／雅觀樓／芥軒刊

大塚：三本

(青木 四冊) ○

△西遊記▽

西遊真詮百回 陳士斌撰 清刊本(敬業堂)

康熙丙子尤侗序 十一行二十二字 圖二十葉

封面：聖歎外書(橫書)／悟一子參解／繡像西遊

眞詮 敬業堂刊行

版心：同志堂(一部)

(皇學館 二十冊)

蓬左文庫蔵の同心堂梓行本は同一の版本系列にあるが、版心に同志堂の文字はない。

二二〇一九

新刻鍾伯敬先生批評封神演義十九卷百回 明陸西星撰

鍾惺評 光緒九年刊本(掃葉山房刊 校徑山房發

兌)

康熙三十四年褚人穫序 十一行二十四字 圖三十

二葉

封面：鍾伯敬先生批評／繡像評點封神／榜全傳

孫谿逸亡書 校徑山房督造書籍(朱印)／光緒

九年秋吉校徑山房發兌

大塚：七本

(新美 二十冊)

二二〇三四

鏡花縁二十卷百回 清李汝珍撰 光緒三年春刊本

十行二十字 無圖 眉評

封面：丁丑春月開雕／鏡花縁／翻刻必究

大塚：四本

(二十冊)

△水滸傳▽

第五才子書水滸傳七十五卷 明羅本撰 清金人瑞批改

清刊本(金玉樓) 小本

雍正十二年句曲外史序 十一行二十六字 圖十一

葉

扉面：聖歎外書／繡像第五才子書／金玉樓藏板

(新美 十二冊)

三二〇二一

新話宣和遺事前集後集 宋闕名撰 宋本重刊 述古堂

原校 清刊本 小本

學山海居主人(黃丕烈)序 九行一七字 無圖

扉面：宋本重刊／宣和遺事／述古堂原校

大塚：一本

(皇學館 四冊)

三二〇二四

新刻劍嘯閣批評西漢演義傳八卷東漢演義傳十卷 明闕

名撰 鍾惺評 清刊本(維經堂) 小本

十行二十五字 圖十葉(版心：繡像東西兩漢演義

長慶堂)

封面：鍾伯敬批評／繡像西漢演義／義全傳 維經堂

藏板（西漢） 鐘伯敬批評／續像東漢演／義全傳 維經堂藏板（東漢）

版心：西漢演義評（西漢） 東漢演義評（東漢）

大塚：未著錄（西漢：八冊 東漢：四冊）

△三國志演義▽

新刻按鑑演義全像三國志傳二十卷二百四十段 明羅本

撰 明刊本（忠賢堂）

叙三國志傳二葉（以下欠） 全像三國志傳目錄四

葉 三國君臣姓氏附錄七葉（以下欠） 十五行三

十五字（圖下十一行二十七字） 上圖下文

封面：桃園圖（上圖）／三國英／忠賢堂校梓／雄

志傳

卷首：晉平陽陳壽志傳 元東原羅貫中演義 明富

沙劉興我梓行

（六冊）

この版本は内外の目錄に著録されていない。雲南征討に向かう諸葛孔明の前に關羽の息子關索が突然現れる、いわゆる關索系二十卷本（金文京「三國演義」版本試探」集刊東洋字六十一 一九八九）の系列にある。

叙三國志傳と三國君臣姓氏附錄の末葉（？）がかけているのは、両者の末尾に記された別の書肆

名を隠すためとも考えられる。

劉興我刊新刻全像水滸傳（東京大学東洋文化研究所藏本、雙紅堂文庫）と版式字体が全く同じ。同一時期にセットで出版されたもののようだ。

大英博物館に「晉平陽陳壽志傳 元東原羅貫中演義 明富沙劉榮吾梓行」と題する十五行三十四字（圖下二十六字）の藝光堂刊本の全像三國志傳が蔵されている（劉修業『中国小説戲曲叢考』作家出版社一九五八）。

△三國志演義・水滸傳▽

續像漢宋奇書二十卷（上層：忠義水滸傳二十卷百十五

回 明羅本撰 清金人瑞批 下層：四大奇書第一

種六十卷百二十回 明羅本撰 清金人瑞批 毛宗

崗評） 清刊本（興賢堂） 小本

雄飛英雄譜弁言 上層：十三行十字 下層：十二

行二十字 圖四〇葉 卷二十九以下欠

扉面：三國水滸合傳（横書）／金聖嘆先生批點

續像漢宋／奇書

卷首：東原羅貫中編輯 金陵興賢堂梓行（上層）

聖嘆外書 茂苑毛宗崗序始氏評（下層）

（青木十一冊）

この書は胡適から贈られたもので、表紙に次の

文字が記されている。

英雄譜二十四冊、中有百十五本の水滸、送給青木迷陽先生、並謝、他送我岡島訓點本忠義水滸傳の厚意。胡適。

贈られた岡島訓點本忠義水滸傳については胡適「《水滸傳》後考」(亞東圖書館版『水滸傳』重版以降)に見える。

三三〇三四

北史演義六十四卷 清杜綱撰 許寶善評 譚戴華校

乾隆五十八年刊本(吳門甘朝士局)

乾隆五十八年許寶善序 九行二十字 圖十六葉

封面：乾隆癸丑年鐫(橫書)／玉山杜綱草亭氏編

次／雲間許寶善穆堂氏批評／北史演義／門人譚

戴華南溪氏校訂

大塚：十四本

(新美 十二冊)

三三〇五〇

鐫李卓吾批點殘唐五代史演義傳八卷六十則 明羅本撰

李贄評 清刊本(本衙藏板)

周之標序 九行二十字(有界) 圖十二葉

封面：聖歎外書(橫書)／李卓吾先生評／殘唐五

代／史傳 本衙藏板

大塚：四本

(皇學館 八冊)

三三〇五九

增訂精忠演義說本(岳王) 全傳二十卷八十回 清錢彩

撰 金豐增訂 清刊本(博雅書屋) 小本

金豐序 十二行二十一字 無圖

封面：增訂精忠演義(橫書)／仁和錢錦文先生編

次／說岳全傳／博雅書屋藏板

大塚：一本

(新見 十六冊)